

- ・国際標準ISOBUSに対応する農業機械用ソフトウェアプラットフォームの開発。
- ・作業機制御アプリケーション開発フレームワーク・ツールの開発
- ・農業機械機能安全規格ISO 25119対応の為のフレームワーク開発。

研究開発の成果

■ 農業機械用ソフトウェアプラットフォーム開発

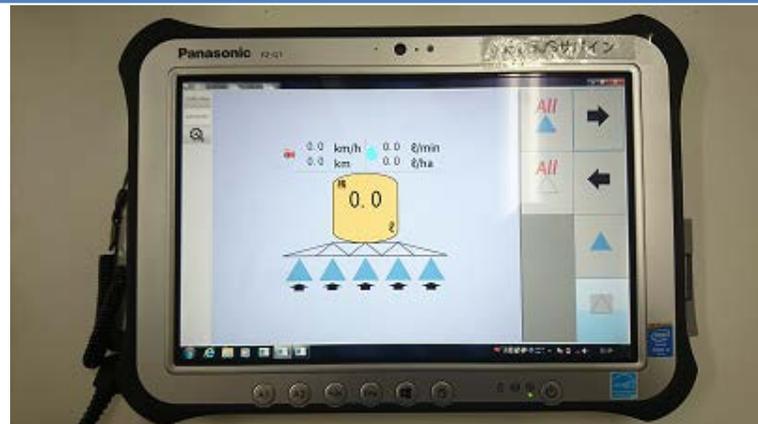
- ・作業機向けISOBUS通信プロトコルスタックを開発。
- ・CAN/Ethernet Gatewayを開発。
- ・リアルタイム画像処理SoC FPGAを試作。

■ アプリケーション開発プラットフォーム開発

- ・自動実行タスク計画データ入出力ライブラリを開発。
- ・ISOBUS VT対応操作画面編集ツールを開発。
- ・作業機ECU動作確認用VTシミュレータを開発。

■ 農業機械機能安全対応フレームワーク開発

- ・セミフォーマル記法を活用した機能安全開発の効率化フレームワークを開発
- ・故障検出ライブラリを開発。
- ・プラットフォーム高信頼化のための検証モデルプロトタイプを開発。



研究体制

事業管理機関 株式会社ウィッツ、苫小牧工業高等専門学校

アーク・システム・ソリューションズ株式会社、株式会社アトリエ、(株式会社農業情報設計社)、はこだて未来大学、(北海道大学)

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：応用技術部 和田 学
E-mail：wada@witz-inc.co.jp
電話番号：011-280-9055